

平成27年度 第3回吉川区地域協議会次第

日時：平成27年5月15日（金）

午後6時30分から

場所：吉川コミュニティプラザ 大会議室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 報告事項

(1) 会長報告

(2) 委員報告

(3) 事務局報告

4 協議事項

(1) 吉川区地域活動支援事業について

(2) 自主審議事項について

①区内の各種団体から意見を聴く会の今後の対応について

(3) その他

5 総合事務所からの諸連絡について

6 その他

7 閉 会

平成27年度 吉川区地域活動支援事業提案事業一覧

吉川区への配分額：5,700千円

No	事業の名称	団体等の名称	補助希望額 (単位:千円)	事業内容
1	クリーン大乘寺 環境整備事業	大乘寺町内会	68	近年、大乘寺町内会では交通量の増加に伴い、道路沿線にポイ捨てごみが増加している。また、町内会の山林では不法投棄事件も発生した。道路沿いと不法投棄が行われた山林付近に投棄防止の看板を設置し、ポイ捨てごみや不法投棄の防止を図る。
2	天神大杉維持・応援事業	道之下町内会	410	道之下町内会の天満宮の境内にそびえる大杉は、樹齢500年以上と言われ、大きさでは近郷近在にも稀で、「天神大杉」と名付け親しまれている。昨年の積雪により大枝が折れ、幹に大穴が空くほどの被害が出たため、樹木医指導のもと、防腐剤処理等を行い、地域のシンボリック存在の大杉を守り、次世代へと継承する。
3	法政米米クラブ・吉川区交流15周年記念企画	みなもと地域づくり会議	652	偶然の出会いから生まれた法政米米クラブと吉川区の各地域との交流が、15年間続いている。その間、交流の中心となる源地域の過疎化と高齢化は進んだが、米米クラブには新たな若者が会員として参加している。交流の環境や人々に変化が生じている中、15周年記念企画として、関係者が一堂に会する式典、交流会を開催することで、今後の交流活動を充実発展させ、また継続を確固たるものにする機会としたい。
4	第2回「山びこコンサート」開催事業	吉川観光協会	1,000	雄大な尾神岳山麓を会場に、歌手の日野美歌さんをお招きし、第2回目となる「山びこコンサート」を開催する。また、「吉川民謡」のPR・普及や、地元の太鼓、コーラス等のグループにも出演をお願いし、夏の大きな観光イベントとしていく。
5	「尾神岳ツリー」等整備事業	尾神岳ファンクラブ	611	吉川区の尾神岳は、雄大であり、自然に恵まれ、スカイスポーツのメッカとして知られている。まだまだ観光地としての付加価値が少ない点に着目し、「尾神岳ツリー」を整備する。またオブジェの説明・案内看板や顔出しパネル板などを整備し、訪れるお客さんが立ち寄り、記念撮影や眺めを楽しめる環境を整備し、地域の活性化に寄与する。
6	顕法寺城址看板等整備事業	顕法寺城で狼煙をあげる会	332	顕法寺城址での狼煙上げは、謙信公祭事業に併せて実施し、今年で21回目を迎える。狼煙上げ会場となる顕法寺城址への案内看板、城跡等の説明看板を設置し、史跡の場所をわかり易く案内し、PR効果を高めることで、地域の歴史文化を伝承し、地域の活性化に寄与する。
7	コミュニティプラザを有効活用した地域活性化事業	夢をかなえる会	357	上越文化会館と連携し、演劇公演の自主事業へ参加する観劇ツアーを実施する。また、コミュニティプラザを有効活用し、ドキュメンタリー映画の上映会を行う。2つの活動を通じ社会教育の数進、文化や芸術の振興を図り、町づくりの推進を図る。
8	原之町町内会安全安心対策事業	原之町町内会	747	避難所への集団避難を要するような重大災害発生時に備え、防災に関する講習会や、集団避難、炊き出し訓練等を行い、住民の防災意識を高めるとともに、避難行動および避難所での初期段階に必要な非常持ち出し袋・非常給水袋を各戸に配布し、地域住民の安全、安心な町づくりを推進する。
9	竹直町内会「よりどころ」修繕事業	竹直町内会厚生部	694	竹直町内会の子どもから高齢者まで、みんなの交流の場「よりどころ」について、縁側の日よけ・雨よけ工事、広場の一部舗装工事を行い、いつでも安全・安心・快適に利用できるよう施設環境を整える。
10	鼓舞衆太鼓購入支援事業	鼓舞衆(こぶし)	1,000	不足している太鼓を新たに7台購入することにより、鼓舞衆メンバー1人1人に太鼓が行き渡り、全員での出演が可能となり、また演奏できる曲目を増やし、演奏に厚みをもたせることを目指す。
合計			5,871	(吉川区への配分額との差額: -171 千円)

平成27年度吉川区地域活動支援事業採択方針

1 目的

吉川区における豊かな地域資源を活かし、いつまでも住み続けたいと思う地域づくりを推進するため、住民自ら自主的・主体的に取り組む事業について、上越市地域活動支援事業の補助採択にあたり吉川区の取扱いを定めるものとする。

2 採択する事業の分野

上記の目的達成に向け、上越市地域活動支援事業の採択審査を行う際、下記の項目に該当する提案事業について採択するものとする。

- ◆地域づくり活動に際し、各種団体と住民の協働や住民主体により行われる取り組みで、より協働性が高く地域の活性化に資する事業
- ◆生活・生産基盤に必要な環境整備に資する事業
- ◆地域文化を守り育て、賑わいを創出する事業
- ◆子育て支援、青少年育成、福祉の充実など支えあいの心を育む事業
- ◆地域づくりを担う人材育成に資する事業

3 補助率

- ① 補助率は対象経費の10/10以内とし、審査の採点により補助率を定める。
 - ・共通審査基準の公益性、必要性、実現性、参加性、発展性の5項目にそれぞれ5点を配点し、この採点合計により下記の区分による補助率とする。

H27 採点	補助率
23点以上	10/10
19点～22点	9/10
14点～18点	8/10
10点～13点	7/10
9点以下	不採択

- ② 国県市等の補助事業に並行して申請しないことを条件に採択した事業については、上記の補助率にかかわらず、国県市等の補助率等と同程度の補助を行う。

4 補助金額

- ① 補助額の上限は、100万円とする。
- ② 補助の総額が予算を上回る場合、補助額の減額や事業に対する条件を付す場合がある。
- ③ 補助金の額に1,000円未満の端数が生じたときは、その端数を切り捨てるものとする。
- ④ 補助金の概算払い請求は、補助対象期間の範囲で行うことができる。

吉川区における地域活動支援事業の審査に関する内規

1 目的

吉川区の地域活動支援事業の採択審査にあたり、詳細な事項について定めるものとする。

2 定める項目

(1) 補助対象経費

① 市等の事業と重複した場合の対応

国県市等の補助事業に並行して申請しないことを条件に、採択することができる。

② 備品の取扱い

原則備品は補助対象外とする。ただし、提案のあった事業の遂行に必要不可欠であり、特に公益性が高いと認められる場合、プレゼンテーションや地域協議会での協議を経た上で対象とすることができる。

③ 飲食費の取り扱い

事業における講師や招待者に対する弁当代などについては補助対象と認めるが、ボランティアを含むスタッフなどの弁当代については対象外とする。

(2) 審査方法など

① 補助額の調整

採択した補助額の合計が吉川区の配分額を超えた場合は、採択した全事業について、補助額と配分額の按分により調整を図ることとする。

② プレゼンテーション等の実施

地域協議会が必要とした場合及び提案者の申し出を受け地域協議会が必要と認めた場合は、プレゼンテーションやヒアリングを実施する。

③ 審査の決定方法

各提案に対する審査は、勉強会を経て公開の地域協議会で決定する。

④ 提案当事者の審査への参加

提案者及び提案団体の代表者は採点に加わることはできない。ただし、協議に参加することを除外するものではない。なお、提案者及び提案団体の代表者の定義については、個々の事例について地域協議会の中で協議し決定する。

※この内規を変更する場合は、地域協議会委員の協議による合意により行う。

平成27年度 地域活動支援事業（吉川区） 採点一覧表（本審査）

1. 採点結果一覧

（単位：千円）

NO	事業名	提案者名	事業費	申請額	市補助額	採点項目				結果
						各項目の計 (25)	補助率	優先採択 方針との 整合性	特記事項	
1	クリーン大乘寺 環境整備事業	大乘寺町内会	69	68	54	14	8/10	○：14 ×：02	地域クリーン作戦の範囲と考える。不法投棄が多く地域を困らせているのであれば、行政と相談して法的措置などで解決を。基本×1。	
2	天神大杉維持・応援事業	道之下町内会	410	410	328	18	8/10	○：16 ×：00	古木であり、風雪などで人的被害の恐れがないように、管理を望む。	
3	法政米クラブ・吉川区交流15周年記念企画	みなもと地域づくり会議	1,100	652	521	18	8/10	○：16 ×：00		
4	第2回「山びこコンサート」開催事業	吉川観光協会	1,237	1,000	800	18	8/10	○：15 ×：01		
5	「尾神岳ツリー」等整備事業	尾神岳ファンクラブ	611	611	488	18	8/10	○：16 ×：00		
6	顕法寺城址看板等整備事業	顕法寺城で狼煙をあげる会	332	332	298	21	9/10	○：16 ×：00		
7	コミュニティプラザを有効活用した地域活性化事業	夢をかなえる会	567	357	321	20	9/10	○：16 ×：00		
8	原之町町内会安全安心対策事業	原之町町内会	786	747	522	12	7/10	○：15 ×：01	災害への備えは必要だが、自己で調達できる備品が地域活動支援事業の対象とは思えない。基本×1。	
9	竹直町内会「よりどころ」修繕事業	竹直町内会厚生部	694	694	555	16	8/10	○：16 ×：00		
10	鼓舞衆太鼓購入支援事業	鼓舞衆（こぶし）	1,161	1,000	900	21	9/10	○：16 ×：00	若人（青少年）の心を育む活躍を期待します。	
合 計			6,967	5,871	4,787					

5,700 - 4,787 = 913 千円の残額

吉川区地域活動支援事業
追加提案の募集スケジュール (案)

6月 1日 (月)	提案事業受付開始 ・事前周知：防災無線放送 ・周 知：町内会班回覧
6月25日 (木)	提案事業受付締め切り
6月26日 (金)	第4回地域協議会 ・受付結果表及び提案書の提示及び不足資料などの確認
7月 2日 (木)	委員からの質問事項提出期限 その後、関係者に連絡
7月17日 (金)	・プレゼン・事前審査 (勉強会) 18:30 ~
	第5回地域協議会 19:00 ~ ・採択に向けた審査

No.	発言No.	団体名	<p style="text-align: center;">平成27年2月22日開催 吉川区の地域課題について各諸団体から意見を聴く会</p> <p style="text-align: center;">発言要旨</p>	安全・安心			暮らし			産業振興			教育 スホ・ 1ツ振興	販 創出・ イ ベ ン ト	検 討 グ ル ー プ	<p style="text-align: center;">第2回吉川区地域協議会 平成27年5月15日 協議資料 No.2</p> <p style="text-align: center;">対応方針(部会案)</p>
				防 災	防 犯 ・ 交 通 安 全	空 き 家	公 共 交 通	地 域 貢 献 ・ 支 え 合 い	過 疎 ・ 高 齢 者 対 策	少 子 化 対 策	共 同 墓 地	農 業				

1 吉川区地域協議会における自主審議事項として、検討すべき案件																	
1	12	町内会長連絡協議会	・区内での限界集落、過疎化、少子高齢化、独居世帯が多く、災害発生時が心配で、災害対応マニュアルも配布されているが、実践・活用について指導して欲しい。	○					△							1 (8)	区分2
2	10,12,59	竹直地域づくり会議 町内会長連絡協議会 民生児童委員	・空き家対策について、集落の道路脇でも倒壊があり、早急な対策が必要。			○											区分2
3	12	町内会長連絡協議会	・一人暮らし高齢者のため、デマンドバスなどの公共交通機関充実の検討が必要。			○											区分2
4	50	市消防団吉川方面隊 市社協 吉川支所	・消防団と自主防災組織の強化と連携や、災害発生時のボランティア受入に際しての消防団や自主防災組織等との連携が必要。				○										区分2
5	10	竹直地域づくり会議 商工会	・郵便局が地域の見守り活動に力を入れており、他団体も同様の活動が出来ないかの検討が必要。				○	△									区分3
6	39	中学校PTA	・中学2年生の職場体験が数年前から区内で実施されているが、昨年、企業側から受入れを断られた例があり、多くの企業の協力願いたい。				○						△				区分1
7	40	中学校PTA	・中学校の行事に「親子ふれあい活動」があるが、今後は、地域住民と触れ合う時間が必要であり、花の植栽、杜氏の郷周辺の整備、長峰池の遊歩道整備等の活動をしてはどうか。				○										区分3
8	41	中学校PTA	・中学生は小学生よりも地域の人たちと活動する機会が少ないので、職場体験より学校に技術・特技のある方を招いて、指導を受ける機会を設けてはどうか。				○										区分1
9	61	民生児童委員	・遊ランドへ行く道路沿いに草が覆い被さっている状況もある。気が付いたら自主的にきれいにすることは出来ないか。		△		○									2 (7)	次の3点を重点的に議論する。 ①高齢者社会への対応 ②災害発生時の支援 ③世代間で受け継ぐもの ※区分はすべて区分2
10	15,31	商工会 JAえちご上越吉川支店	・高齢化社会への対応として、地域の見守り体制の連携や高齢者の緊急連絡先を把握しておく取り組みが必要。				○										
11	32,62	区青少年育成会議 市社協 吉川支所	・少子高齢化、人口減少の中、地域をどう創って行くのか、ボランティアリストの作成や、担い手・支え手の発掘、育成、連携・組織化が課題に対して共同募金の活用も視野に地域での支え合い構築を自ら行うことが必要。				○										
12	32	区青少年育成会議	・福祉の充実に、若者から看護師などを目指して欲しい。				○										
13	61	民生児童委員	・お年寄りの話は子どもにも有意義で、その開催を区中心地でなく、それぞれの地域で和やかな毎日を送れるように検討すべき。				○						△				
14	12,15,36	町内会長連絡協議会 商工会 小学校PTA	・子どもの数が地域活性化の原点であり、少子化対策を講ずる必要がある。					○									
15	9	吉川地域づくり会議	・若者の減少が進む中、後継やお墓を守る者も無くなり、無縁墓が増える心配があるので、公設民営による共同墓地構想の検討が必要。					△	○								
16	8,10,22	勝穂地域づくり会議 竹直地域づくり会議 市農業委員会	・米価の下落やTPP問題や高齢化が進む中、農業政策に対応した農地維持が課題。そのためにも6次産業化を含め、新たな農業施策の仕組みを考えつつ情報発信を工夫し地域に若者を呼び込む施策が必要。								○					3 (7)	区分2
17	11,59	旭地域づくり会議、民生児童委員	・あるん畑では売上を伸ばしている。吉川でも青空市場を拡充すべきでは。								○						区分1
18	5,9,11,15,51,59	みなもと・吉川・旭地域づくり会議、商工会・民生児童委員	・若者の地元定住に向け人口流入を促す方法を模索し、住みたいと思うような生活環境の創設に向け企業誘致(働く場の確保)を図ることが必要。									○					区分3
19	11	旭地域づくり会議	・「道の駅」の施設が点在し、高齢化と共に販売所の品数や売上も落ちているので、空き地を活用し地域の人々が集まる施設整備が必要では。					△			△	△	△	○			区分1
20	15	商工会	・「やっつれまつり」などの催しへの参加者が少なく、運営が難しい。											○			区分3
21	32	区青少年育成会議	・中学生の学生フォーラムや吉川中学校の2年生からの意見は、買い物のしやすい町、コンビニや大型ショッピングモールが欲しい。イベントの開催や、住宅地や道路整備、電車やバス等の公共交通機関の充実が必要との意見である。				△					△	△	○			区分3
22	22	市農業委員会	・地域全体で「つながり」をもった人から気軽に来てもらえるような取り組みの検討が必要。				△	○			△		△	△			区分3

○分類区分

- 1、早急に検討すべき案件で、概ね任期中(来春)までに結論が得られると考えられるもの。
- 2、検討すべき案件ではあるが、任期中(来春)までに結論を得ることが困難と思われるもの。
- 3、その他のもの

22 1 1 1 2 9 7 1 1 4 2 1 3 2 4